

保護者の皆様

千葉市立弁天小学校
校長 佐藤 克己

令和6年度 第2回 学校評価アンケートの結果について

日頃より本校の教育活動に対するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、2月12日～18日までに実施いたしました学校評価アンケートがまとまりましたので、お知らせいたします。多くの保護者の皆様にご回答いただき、ありがとうございました。皆様からの多くの励まし、ご意見、ご要望、大変ありがとうございました。

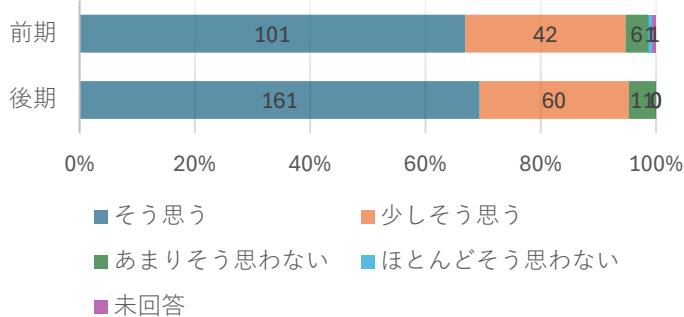
【第2回学校評価アンケート：保護者】

※ 前期(10月)回答総数 151名(回答率54.9%)

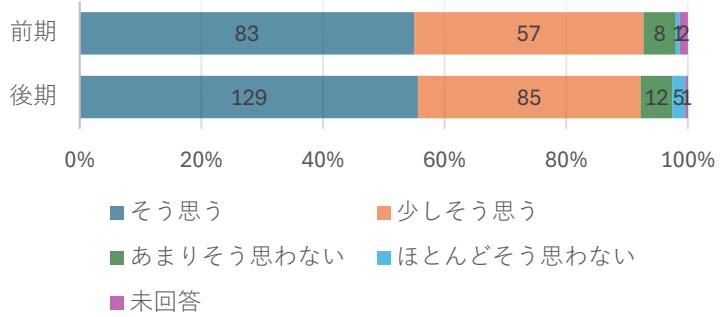
*グラフ内の数字は人数(人)

後期(2月)回答総数 232名(回答率84.7%)

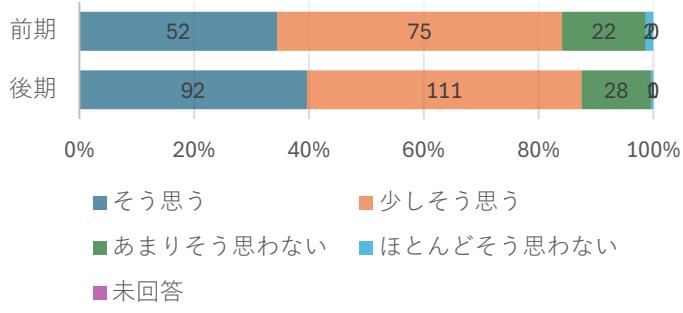
①楽しく学校へ通っていますか。



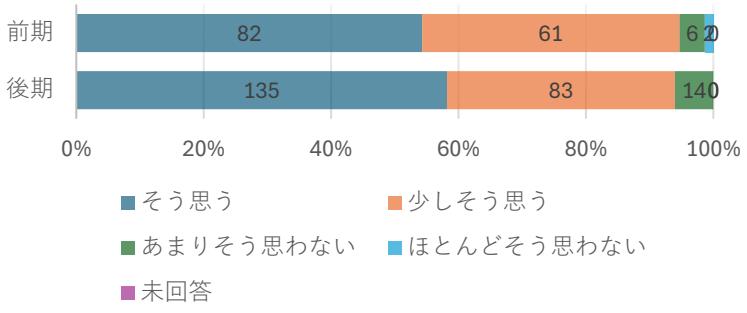
②学習内容を理解していると思いますか。



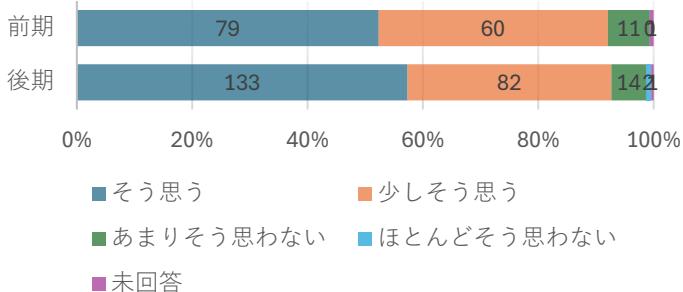
③あいさつや言葉遣いなどきちんとできていますか。



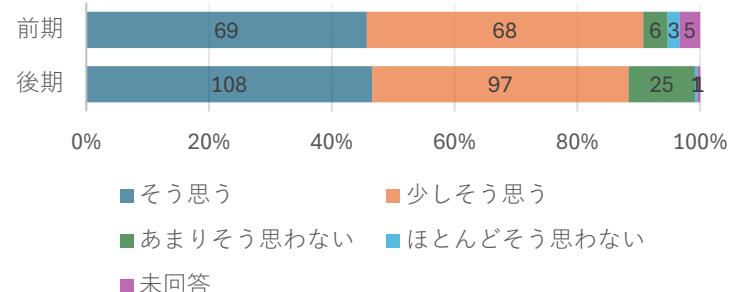
④思いやりや感謝の気持ちが育っていると思いますか。



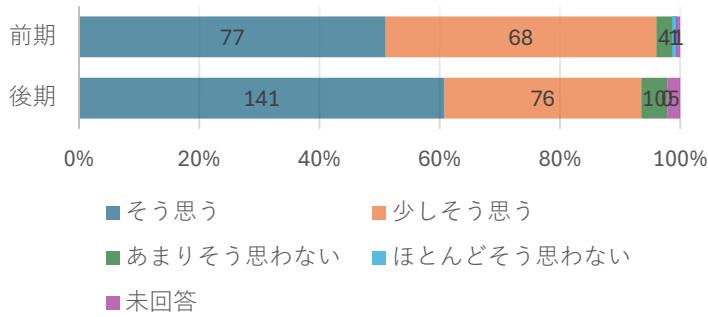
⑤学校は、健康を維持し、体力の向上のための活動に取り組んでいると思いますか。



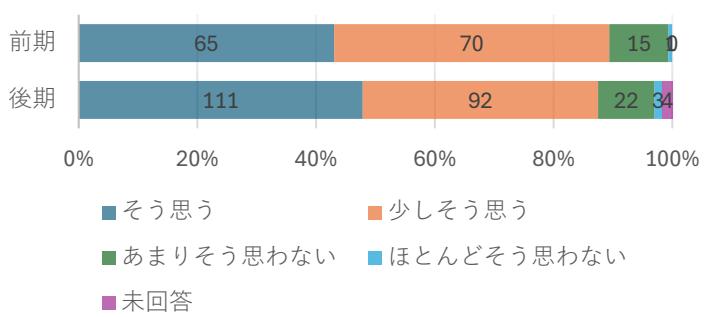
⑥学校は、子供の悩みや話を聞こうとしていると思いますか



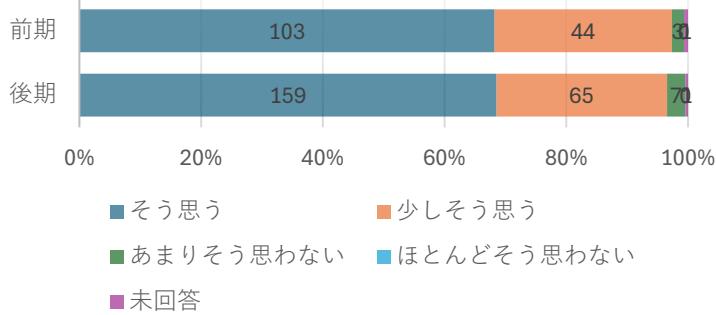
⑦学校は、児童が安全に学校生活を送れるように適切に管理・指導していると思いますか。



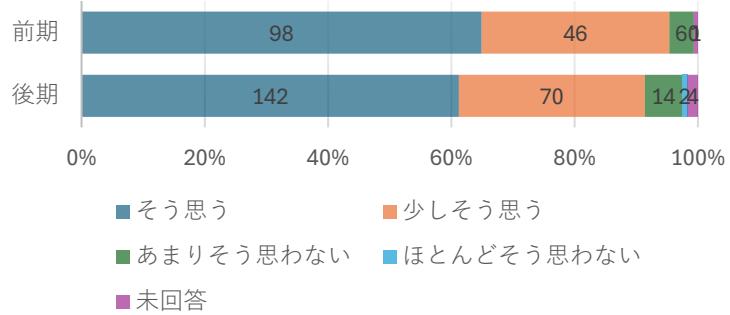
⑧学校は、清掃や整理整頓が行き届いていると思いますか。



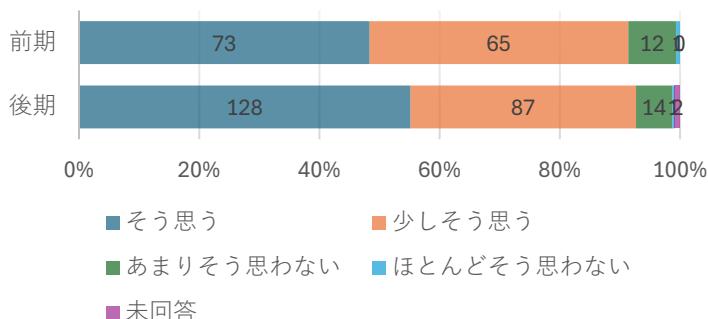
⑨学校の行事は、子供たちに意義ある活動となっていると思いますか。



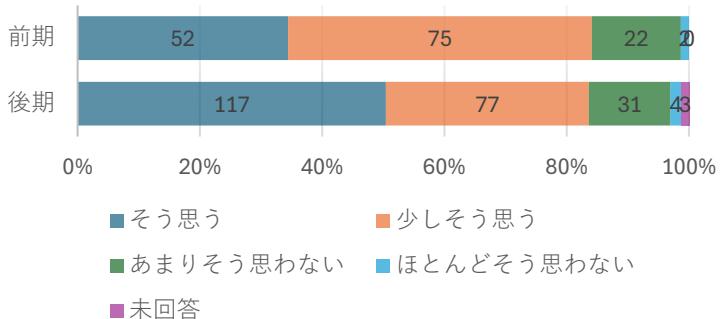
⑩学習参観・懇談会のどちらは適切だと思いますか。



⑪各種たより等で学校の様子が伝わっていると思いますか。



⑫学校には、保護者が気軽に相談できる雰囲気がありますか。



今回、前期と比べて、回答率が30%近く上昇いたしました。多くの方にご回答いただけたこと、嬉しく思います。また、全ての項目で80%以上の肯定的な評価(そう思う・少しそう思う)をいただきました。高評価をいただいているとはいえ、各質問項目の中で、前期と比べ「そう思う」の割合が減っているもの、「あまりそう思わない」「ほとんどそう思わない」の割合が増えているものについては次年度に向けて教職員で共通理解をし、検討していきたいと思います。

⑥「子供の悩みや話を聞こうとしているか」(90%→88%) ⑫「保護者が気軽に相談できる雰囲気があるか」(84%→83%)の二つの項目は、前期よりも肯定的な回答の割合が減少しています。⑫は「そう思う」の割合は増えた(41%→50%)ものの、肯定的な回答はわずかですが減少しています。記述欄の中に、「子どもが先生に直接相談しづらい」「先生に話すことに不安を感じている」という内容がありました。保護者の皆様とも連携しながら教職員一人一人が子供たちの気持ちに寄り添った指導・支援を行ってまいります。また、保護者の皆様が気軽にご相談いただけるよう、教職員一同努めてまいりますので、お子さんのこと等で気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

⑨「学校の行事は、子供たちに意義ある活動となっていると思いますか」(97%→96%) ⑩「学習参観・懇談会のどちらは適切だとおもいますか」(94%→91%)は90%以上の評価をいただいておりますが、記述欄で複数のご意見をいただいた項目もあります。各行事の内容については、コロナ禍以降、精選・検討を重ねています。すべてをも

とに戻すことだけでなく、子供たちの達成感、成就感が得られるような活動とすべく引き続き検討をしていきます。学習参観のもち方についても、現在、検討中です。

⑦「学校は、児童が安全に学校生活を送れるよう、適切に管理・指導を行っていると思いますか」(96%→93%)、
 ⑧「学校は、清掃や整理整頓が行き届いていると思いますか」(89%→88%)についてもご意見をいただきました。床の素材により、汚れが目立ってしまうこともあります、日常の清掃活動への取組をしっかりと指導していきたいと思います。また、学校施設の老朽化については、今年度は2階の廊下の貼り替え、アリーナ屋根と4階廊下の雨漏り修繕を行いました。床材の貼り替えについては、計画的に行っていくことを教育委員会より連絡を受けておりますが、引き続き相談を進めながら、子供たちが安全に生活できるよう整備に努めています。

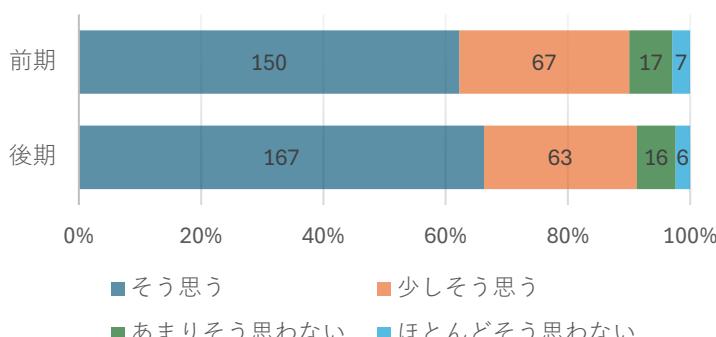
自由記述の中で、「持ち物のお知らせはもっと早くほしい」というご意見を複数いただきました。学習に必要な用具や材料等の準備については、主に学年だよりでお知らせしておりますが、余裕をもってお伝えできるよう改善してまいります。

各項目の「あまりそう思わない」「ほとんどそう思わない」回答にも目を向け、教育活動に取り組んでまいります。

【第2回学校評価アンケート:児童】

※ 前期(10月)回答総数241名(回答率88%)

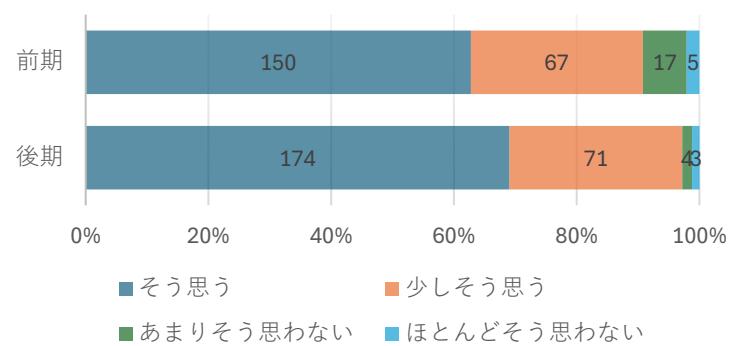
①あなたは、学校へ通うのが楽しいですか。



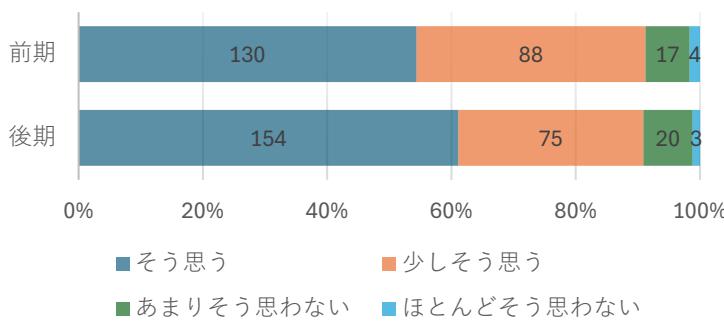
*グラフ内の数字は人数(人)

後期(2月)回答総数252名(回答率91.3%)

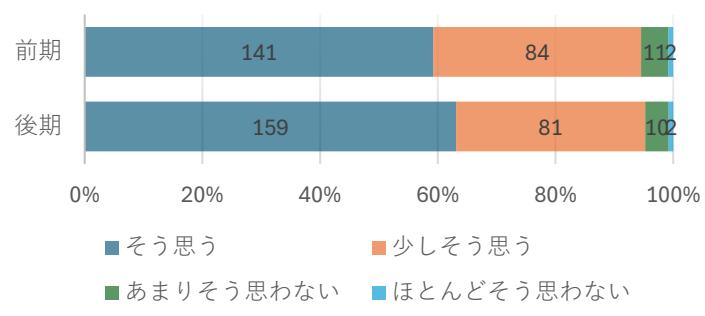
②あなたは学校の勉強がわかりますか。



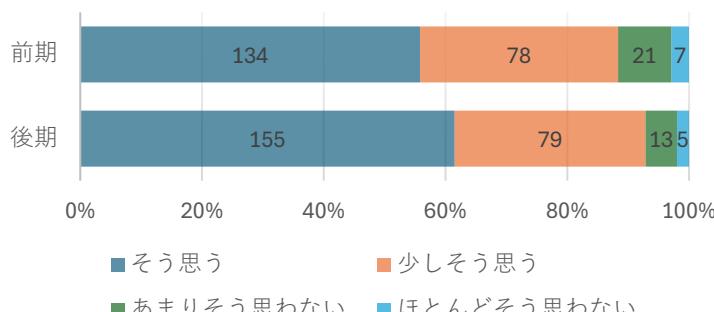
③先生方や地域の皆さん、友達に挨拶をしたり、その人に合った言葉遣いでお話をすることができますか。



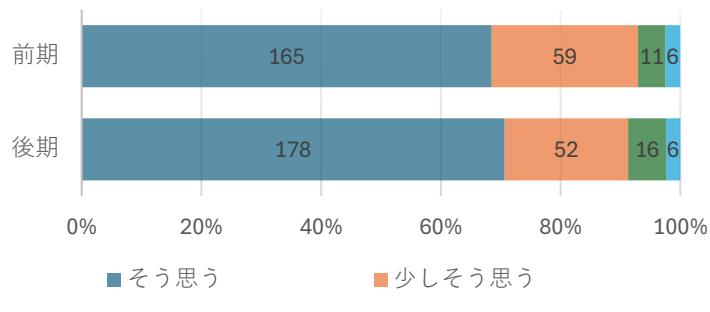
④友達に思いやりをもって接したり、みんなに感謝の気持ちを持ったりして生活していますか。



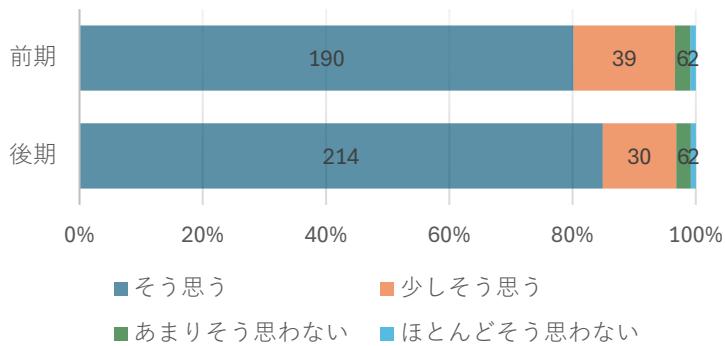
⑤あなたは健康や体力を高めるために努力していますか。



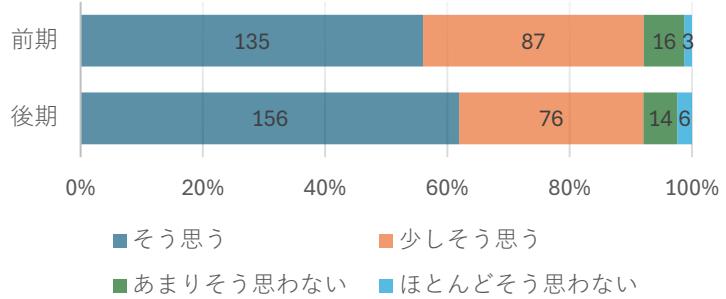
⑥先生方は、学習面や生活面で相談に乗ってくれますか。



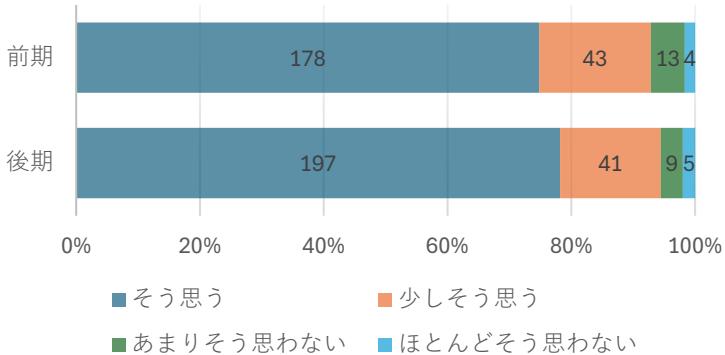
⑦避難訓練に真剣に取り組んでいますか。



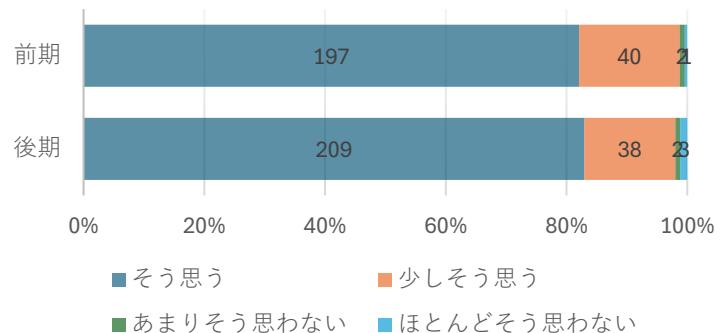
⑧あなたは、身の回りの整理や清掃当番が
しっかりできますか。



⑨学校の行事には楽しく参加できましたか。



⑩ギガタブはルールを守って使っています
か。



すべての項目で90%以上の肯定的な評価となりました。

前期に比べて評価が向上したのは、①「学校通うのが楽しい」(90%→91%)②「勉強がわかる」(94%→97%)④「思いやり・感謝」(92%→95%)⑤「健康・体力」(87%→92%)⑦「避難訓練」(94%→96%)⑧「整理・清掃」(91%→92%)⑨「学校行事」(90%→94%)⑩「ギガタブ」(97%→98%)に関する項目です。引き続き維持できるよう努力してまいります。

保護者アンケートと同様に教職員の子どもたちへの関わりに対する評価が下がっています。(92%→91%)教職員が一人一人の子どもたちに丁寧に寄り添った指導・支援により一層努めてまいります。

評価が大きく下がった項目はありませんでしたが、各項目で「あまりそう思わない」「ほとんどそう思わない」と回答していた子どもたちに目を向け、気持ちに寄り添った対応や支援を行ってまいります。

【第2回学校評価アンケート:教職員】

※ 前期(10月)回答総数18名(回答率90%)

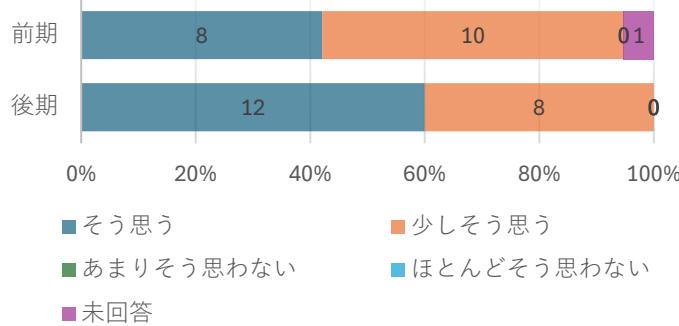
※ 回答対象者 前期20名 後期22名

※ 未回答については、実際に担当していない職員の回答となっておりますのでご了承ください。(グラフ内の数字でもご確認ください)

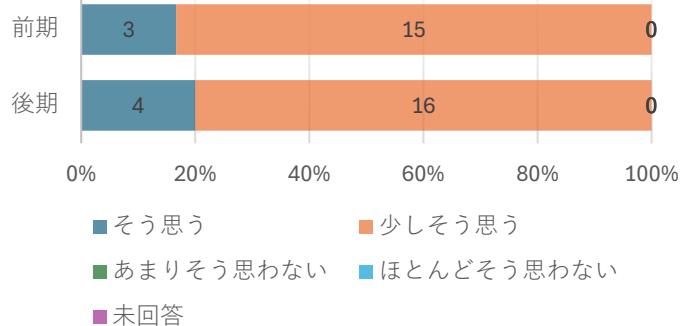
*グラフ内の数字は人数(人)

後期(2月)回答総数 20名(回答率90%)

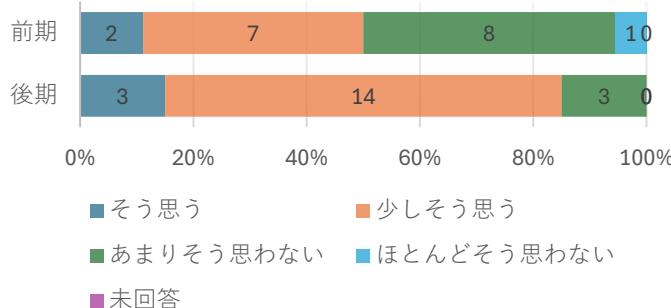
①子どもたちは楽しく学校へ通っていますか。



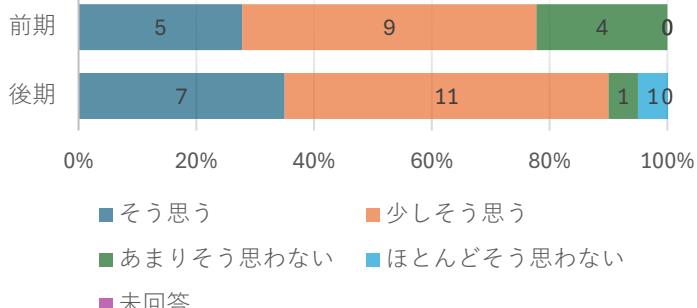
②子供たちは学習内容を理解していますか。



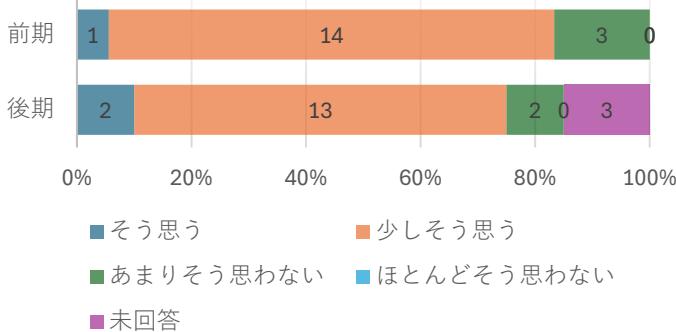
③子供たちはあいさつや言葉遣いなどきちんとできていますか。



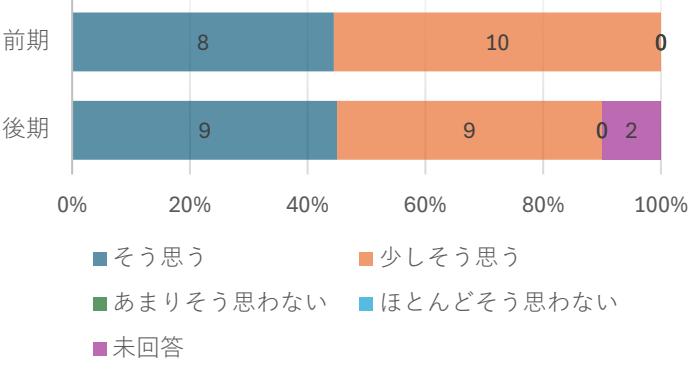
④子どもたちに思いやりや感謝の気持ちが育っていると思いますか。



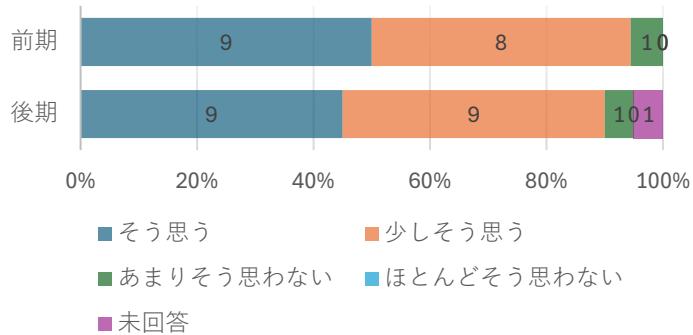
⑤健康を維持し、体力向上を図るための活動に取り組んでいますか。



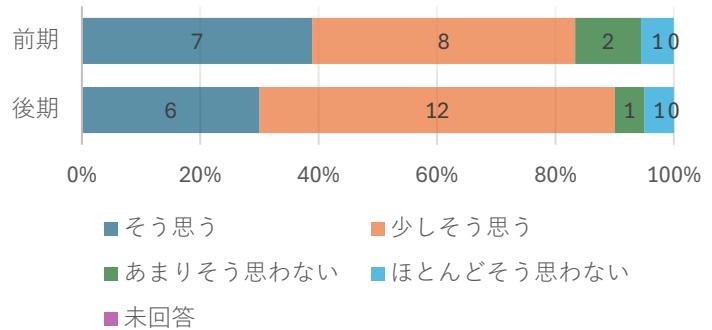
⑥子供の悩みや話に耳を傾けていますか。



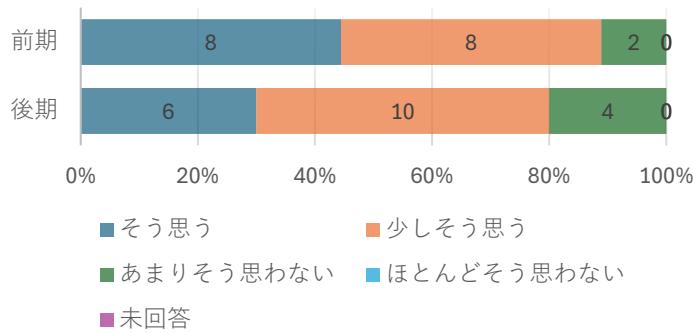
⑦安全性を高める指導や訓練を適切に行っていませんか。



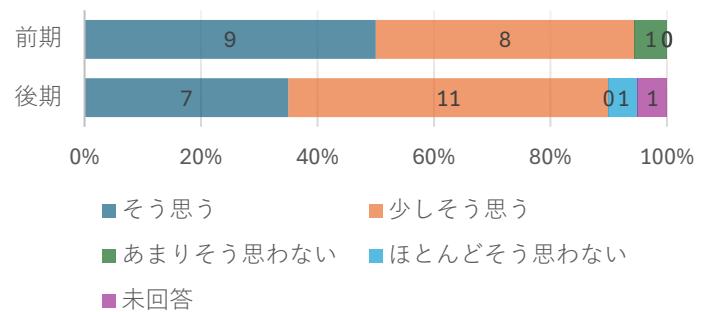
⑧清掃や整理整頓をしっかりと行っていますか。



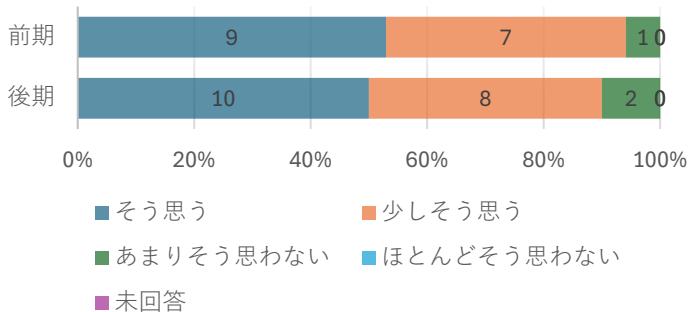
⑨コロナ禍を経て学校行事の縮小、削減は、妥当であると思いますか。



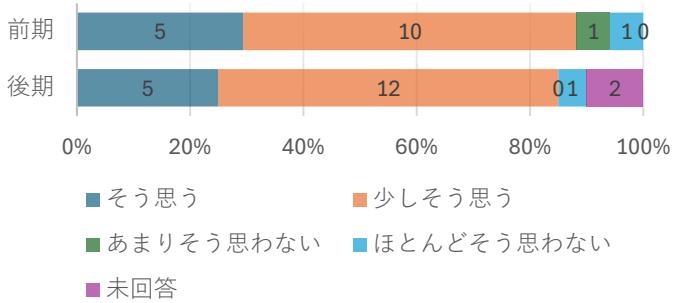
⑩学習参観や懇談会のどちら方は適切だと思いますか。



⑪各種たより等で学校の様子が伝わるように心がけていますか。



⑫保護者が気軽に相談できる雰囲気がありますか。



概ね、保護者、児童アンケートと同じような項目で肯定的答率が高めです。

前期より後期にかけて、肯定的答率をする教職員が増えている項目がほとんどですが、⑨「コロナ禍を経て学校行事の縮小、削減は妥当であると思いますか」は「あまりそう思わない」と回答している職員が増えております。行事の縮小・削減につきましては、保護者の皆様からもご意見をいただいておりますように、教職員の中でも様々な考えがありました。内容を含め、子供たちのことを第一に考えた行事となるよう検討をしていきます。前期に肯定的答率の少なかった③「挨拶」については、改善傾向はみられるものの、まだまだです。登下校の際に見守りをしていただいている地域の方々からも挨拶についてはご指摘をいただいております。引き続き指導するとともに、私たち教職員も元気に挨拶する、子供たちの身近なモデルとなるよう努めてまいります。